

※※※※※※※※※※

第27号

あへす。れつぐ

日本再生資源事業協同組合連合会

〒102-0076 東京都千代田区五番町12-6

TEL 03 (3263) 9101

FAX 03 (3263) 9102

発行人 倉林喜一郎

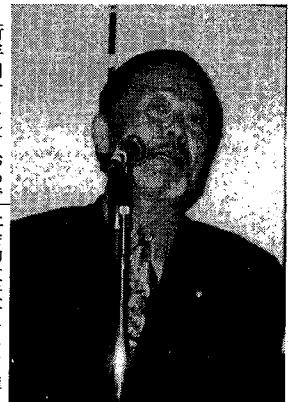
編集人 星本昭次

印 刷 資源新報社

# 経済性ある適正な資源循環を目指し

「新年のあいさつ」

会長 倉林喜一郎



新年明けましておめでとうございます。

平素は、日資連の事業運営に対し多大なる御支援、御協力を賜り心より感謝申上げます。

平成十四年を振り返りますと、日本経済は依然として出口の見えない不況に苦しましたが、鉄スクラップ、古紙はじめ再生資源については価格回復の年となり、各協力会員の事業運営にも明るい材料となつたことと思います。

本年の日資連の運営につきましては、先ず、全国組織化を推し進め、会員の増加を図りたいと存じます。また、日資連の組織力をさらに充実させるためにも原局認可団体を目指すべく努力を続けていきたいと思います。一方、循環型社会の構築が社会的な課題とされ、時代において、我々再生資源業界の役割、ノウハウを生かしたりサイクル事業を積極的にアピールすることにより、業界の成長なし」との小泉内閣の基本方針の下、日本経済の再生に向けて、「経済いたしました。経済産業省と財政運営と構造改革に関する基本方針二〇〇二」する基本方針二〇〇二」据えながら、あらゆる分

て参る所存です。冒頭触

ある資源を大切に使った

社会的な提言を積極的に

図られたましたが、本年

につきても引き続き

経済性のあるリサイクル

を求め、適正なる資源循

環型社会の構築を目指し

ていくべきであると考えま

す。

昨年制定された自動車リサイクル法はじめ、地

球規模での環境保護との

観点より各リサイクル

施設の整備が行なわれる

とともに、各リサイクル法の

規制も強化していかなければなりません。

このよだな課題を達成

していくためにも各関係

官庁との継続的な折衝、

リサイクルシステム議員懇

談会との連携強化も進め

物関連への法規制、限り

必要な活動を行なうこと

を継続できるよう、地

域に則した対応をお願い

いたします。

日資連各支部において

は、各地域で安定的に業

業に対するセーフティネット

の確立に万全を期する

ほか、中小企業地域再生

懇親会を今後も継続して

いく所存です。

で、我々の扱い商品の国

際化に対応した業態の整

備も欠かせないものです。

国内においても円滑なる

トの確立に万全を期する

ほか、中小企業地域再生

懇親会を今後も継続して

いく所存です。

で、我々の扱い商品の国

際化に対応した業態の整

備も欠かせないものです。

業に対するセーフティネット

の確立に万全を期する

ほか、中小企業地域再生

懇親会を今後も継続して

いく所存です。

環境と経済の統合を

環境大臣  
鈴木俊



私は、昨年九月に環境大臣に就任して以来、地球温暖化問題、廃棄物問題など様々な課題に取り組んでまいりましたが、その過程において、今日の環境问题是、極めて幅が広く、また、深刻な事態に立ち至つてゐるというところを改めて実感いたしました。このような環境問題は、一朝一夕に解決できるものではありません。その解決のためには、目の前の事象に対応していく対症療法にとどまらず、より大きな視点に立って、その根本的な原因を確実に見極め、それに対処していくことが不可欠と考えます。

環境対策は経済に悪影響を及ぼすとの考え方もありましたが、根強くあります。我が国には、自動車排出ガスの規制強化が自動車メーカーの技術革新を促し、世界市場における日本製自動車の躍進の一因となり、経済にプラスの影響をもたらした実績もあります。私は積極的な環境対策こそが、より深く自然のメカニズムに沿った新たな技術や産業を生み出す力となり、環境保全と経済発展が同時に実現する途を開くものと考えています。私は、このような認識に立ち、本年は、環境と経済の統合をどうしていかなければなりません。

# 経済の統 環境大臣 鈴

新年おめでとうござい  
ます。日頃は私共全原連  
の活動に格別のご理解と  
ご協力を賜り厚く御礼申  
し上げます。  
古紙市場は輸出の拡大  
や洋紙向け需要の増加な  
どによつてタイトな状況が

全國製紙原料商工組合連合會·理事長  
烟俊

## 年頭にあたつて

続しておられます。市況も上向き、久しぶりにひとつ息ついた形で新年を迎えることができました。しかし市場では仕入れ競争が激しくなっていること、そして経済情勢は依然極めて深刻であることなど、いずれも予断を許さない状況であることは間違いかぎりません。

今年はこの良い方向に向かいつつある古紙市場を如何に維持していくかが

私共の責務となります。全原連におましましても、引き締め業界協調の取り組んで参る所存ですので、よろしくご協力をお願い申し上げます。

ご高承の通り近年の紙市場は大きな変化を示しています。需要先であります製紙業界では大手メーカーのグループの再編が進み、日本の古紙・国際市場からの引き合いが増加しています。また社会的には、イクル関連の法整備や環境整備が急速に進んでいます。したがって全原連の活動範囲も年々ひろがり、業界について初めての課題と向き合う毎日で統じています。

現在全原連では足掛かり年にわたって構造改革事業を進めていますが、この事業を通して得られた全国的な連携体制のもと、こういった課題に取り組み、環境の変化に対応できる体制の確保に努めております。言うまでもなく回収業界のご助力なくしては為しえないことである

平成14年12月15日調査 白資達 生ニタ一葉計表 調査は間接持込販売価格 (円/kg)

**資源原料の強気配も慎重に対応**

=関係業界や地域行政・市民団体連係のもと活動強化=

謹んで新春のお慶び申し上げます。古紙市況が十数年振りに改善の方向に動き出しました。とは言つても、回収コストの得られる日はまだ殆んど無く、もう一段の修正が必要です。今回の価格回復の主因は言うまでもなく中国を由心とした輸出拡大が最大の要因で、昨年は200万トン近い輸出量となつたようです。そのうちの50%あまりが中国向けとなると、これからの中古紙市場の動向がわが国古紙市況を大きく左右するに推測されます。

昨年上海を観察して  
ましたが、世界工場として  
て一人勝ちしている勢  
に圧倒されました。昨  
実施した(財)古紙再資源化  
促進センターの中国現  
調査報告にも、中国か  
日本の古紙に対する引  
合いは、減速せずに繼  
するだらうと記されて  
ます。

一方我が國の製紙業  
はここ数年、古紙利用  
60%の達成を至上命  
に、DIP設備の拡張  
実施するなど古紙利用  
向上を計つてきました  
しかも今、国内在庫量  
非常態ゾーンに入り

が、今改めて証明さ  
した。  
日資連は、わずか  
の余剰化で叩かれて  
屈辱の時代を二度と  
させないためにも、  
返さないためにも、  
した適正な輸出事業  
援と、人々による新  
古紙回収の掘り起こ  
して利用促進に、関  
界や地域行政・市民  
と連係のもと活動強  
めなければと痛感して  
なければと申上げます。

れま  
数%  
前にはリサイクル業者による回収が主で、生計を立てていたが、今では大企業の支那へ輸出する傾向がある。しかし、我々組合員の方々は、危うくなってきたのである。実ではないでしょうか。この様な事で艦船化し、いまは年度からはより一層、その理解とその法制化の過程で中で、口とし意見申ができます。昨年には経済委員会が組織作りが必要と思ふに

業とし  
法施行  
たにも  
のルー  
への対  
への対  
や、他  
容易に  
立場が  
のが現  
うか。  
み、今  
層の飛躍  
となるよ  
ります。  
皆様の本  
益々ご発  
祈念いた  
させてい  
ります。

## 2003年の古紙市況展望

専務理事 杉本邦夫

新年明けましてお  
とうございます。  
私は、日資連金屬  
会の活性化に取り組  
こられた田中成春金  
属長の退任に伴い、  
九月の理事会において  
突然後任にと指名を  
ました。電炉メーク  
の情報及び意見交換  
開催、委員会開催の

めで委員会の各委員及び事務局のござる方々へお詫び申上げます。本件につきましては、御理解を賜り、ご協力を賜り無事新規委員会が設立されたことを喜んでおります。各委員及び事務局は、この度は、多くの方々にご迷惑をおかけしてしまったこと、心よりお詫び申し上げます。また、この度は、多くの方々にご迷惑をおかけしてしまったこと、心よりお詫び申し上げます。

製品価格も鉄スクラップ上昇率よりも大幅な値上げとなり、鉄鋼関連業界は予想以上にしなかつた良い年であつたのではと思ひます。

が、過去十年に亘り  
を行い漸く定着した  
までの取引形態が早  
こととなり、更に値  
り後に鉄スクランプ  
が暴落するような事  
なれば、末端回収業  
ある我々が最大の混

所感  
業者で  
環境ビジネスに積  
ます。来る二月二  
ため研修会を企画  
きたことに対し、  
く環境が大きく変  
伴い、我々業界を  
ネスの急速な変化  
にこれ  
価格  
価値  
が上がる  
にこれ  
環境と  
事業態と  
事業基盤の安定を  
ます。来る二月二  
たことに対し、  
く環境が大きく変  
伴い、我々業界を  
ネスの急速な変化  
にこれ  
価格  
価値  
が上がる  
にこれ  
環境と  
事業態と  
事業基盤の安定を

## 003年の見通し

たことを考へると、我々は価格の高騰に対し慎重です。とにかく、今後の対応すべきだと思います。鉄スクラップ価格の動向に対し慎重に対応します。異なる値上がりは我々に

被害を受ける恐れがあり

ます。とにかく、今後の動向に対し慎重に対応します。鐵スクラップ価格の動向に対し慎重に対応します。

取り組んでいる高炉メーカーより講師を招き研修会を開催致しますので会員皆様の参加をお願い致します。

合連合会  
彦  
-22-6  
227) 2033

組合  
- 20  
02)0140

組合  
[REDACTED]  
3-7  
52) 9075

神奈川県資源回収商業協同組合  
理事長 萩原右一  
〒220-0023 横浜市西区平沼1-40-17  
モンテベルデ横浜311号室  
TEL 045(313)6100 • FAX 045(313)6161

奈良県資源回収事業協同組合  
理事長 吉田勝重  
〒635-0021 大和高田市池尻 8 2-1  
TEL 0745(52)5824 • FAX 0745(53)3533

〒322-0035 鹿沼市朝日町1952-2  
TEL 0289(62)2239 • FAX 0289(62)2246

東京都資源回収事業協同組合  
理事長 紺野武郎  
〒101-0061 千代田区三崎町2-21-1  
東京資源会館  
TEL 03(3263)3676 · FAX 03(3263)3675

〒567-0865 大阪府茨木市横江2-9-45  
TEL 0726(30)6730 • FAX 0726(30)6731

広告求む！

千葉県資源リサイクル事業協同組合連合会  
会長 大塚 勝彦  
〒260-0015 千葉市中央区富士見2-22-6  
富士ビル5階  
TEL 043(227)8273・FAX 043(227)2033

岡山再生資源事業協同組合  
理事長 佐藤 章夫  
〒700-0026 岡山市豊成3-14-20  
TEL 086(902)0011 · FAX 086(902)0140

埼玉県再生資源事業協同組合  
理事長 細田益弘  
〒338-0826 浦和市大久保領家343-7  
TEL 048(852)9048 · FAX 048(852)9075

